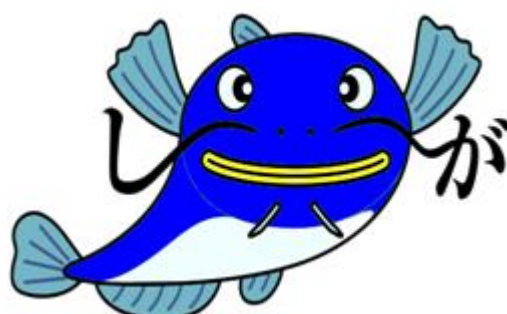


# 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

(滋賀県臨床検査技師会学術論文誌投稿規程)



平成 24 年 4 月 1 日制定  
令和 2 年 8 月 20 日一部改定  
令和 3 年 8 月 19 日一部改定  
令和 5 年 8 月 2 日改定

# 滋賀県臨床検査技師会学術論文誌投稿規程

平成 24 年 4 月 1 日制定

令和 2 年 8 月 20 日一部改定

令和 3 年 8 月 19 日一部改定

令和 5 年 8 月 2 日改定

## 1. 投稿資格

筆頭執筆者はこの会の会員に限るものとし、連名執筆者は 7 名以内を基本とする。

## 2. 論文内容

- (1) 医学検査に関する他誌に未発表のものに限る。
- (2) 誓約書および同意書（別紙）、利益相反申告書（別紙）を必要とする。

## 3. 論文の分類

### (1) 総説

一つのテーマにおける広範囲の文献考察を行い、そのテーマに関する現状と展望を明らかにしたものなど。原則として依頼によるものとする。

### (2) 研究

医学研究における新知見、理論が科学的に示された、もしくは、独創性の高い仮説、方法による完成度の高い論文である原著論文と、学術および技術上の価値ある新しい研究成果で、今後の発展性を見込める萌芽的研究である研究報告とに分類する。

### (3) 技術論文

機器や試薬の検討など検査法等に関するものとする。

### (4) 症例報告

有用な情報を提供する症例に関するものとする。

### (5) 資料

医学検査に関連する提案や調査データとして有用なものとする。

### (6) その他

上記以外において必要性のある内容のものとする。

## 4. 論文の作成

### (1) 原稿は、日臨技ホームページ上の「医学検査」電子投稿ページ

[https://www.jamt.or.jp/books/medical\\_test/](https://www.jamt.or.jp/books/medical_test/) を参照して、テンプレートをダウンロードして作成することを推奨するが、原稿の本文をワードプロセッサで作成し、A4 判用紙に、35 文字×28 行で作成することも可とする。図表は内容により異なるが、3 点で原稿 1 枚とする。

### (2) 原稿枚数は抄録、図、表、文献などを含み次の通りとする。

- 1) 研究、技術論文 10 頁（10,000 字）以内
- 2) 症例報告 8 頁（8,000 字）以内
- 3) 資料、その他 6 頁（6,000 字）以内

### (3) 研究、技術論文、症例希望の場合には、400 字以内の和文要約を付けること。

### (4) 論文の執筆に関しては『「医学検査」の論文投稿に当たって』の（執筆要領）を参考に作成すること。（[https://www.jamt.or.jp/books/medical\\_test/](https://www.jamt.or.jp/books/medical_test/)）

## 5. 論文の取り扱い

- (1) 論文の採否、分類、掲載順序等は編集委員会において決定する。
- (2) 外国語による論文は原則として受け付けない。
- (3) 投稿論文は返却しない。
- (4) 写真は白黒を基本とするが、カラー写真が必要な場合は著者と別途協議する。

## 6. 論文送付方法および送付先

- (1) 投稿論文には必ず投稿表紙をつけ、コピー2部を添付すること。**併せて、査読を円滑に進めるため、論文原本及び表紙を下記アドレスにメールにて送付する。**
- (2) 誓約書、同意書および利益相反申告書の添付されない論文は受け付けない。
- (3) 作成された論文について、必要事項が満たされているかチェックシート（別紙）を用いて確認すること。（要提出）

## 7. 論文送付先

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町 1660

誠光会 淡海医療センター 検査診療部 西尾久明

TEL : 077-563-8866 (内線 1313)

E-mail : koeki-fukukaicho@samt.jp

## 8. 著作権および引用・転載について

- (1) 本誌に掲載された各種の論文、記事等の著作権は、（公社）滋賀県臨床検査技師会に帰属する。
- (2) 投稿論文執筆に際して他誌から引用、転載する場合は、著作権保護のため原著者および出版社の許諾を受け、原稿に出典を明示すること。

## 9. その他

- (1) 投稿予定者は必要書類を滋賀県臨床検査技師会ホームページ「会員のページ」からダウンロードする。
- (2) 投稿予定者は投稿規定に関して不明な点があれば論文送付先の編集委員会事務局へ相談する。
- (3) 研究、技術論文、症例報告、資料については別刷を30部贈呈する。追加を希望する場合は別途申し受けるが、費用については別途請求する。

## 10. 改廃

この規程を改廃するときは、理事会の議決を得なければならない。

## 附 則

1. 平成24年4月1日制定する。
2. この規程は理事会の承認を受け令和2年8月20日一部改定する。
3. この規程は理事会の承認を受け令和3年8月19日一部改定する。
4. この規程は理事会の承認を受け令和5年8月2日一部改定する。

# 滋賀県臨床検査技師会誌「滋賀医学検査」投稿表紙

[論文分類] 総説 研究 技術論文 症例報告 資料 その他 ( )  
 [専門分野] 臨床化学 免疫 遺伝子 生理 病理・細胞 一般 血液 微生物 輸血・移植  
 管理運営 チーム医療 その他 ( )

表 題									
(表題英訳)									
キーワード1		キーワード2		キーワード3		キーワード4		キーワード5	
筆頭執筆者名			所属施設名／所属部課名						
筆頭執筆者名 (ローマ字)			所属施設所在地		Tel		Fax		
会員番号			〒						
所属施設名 (英訳)									
所属施設所在地 (英訳)									
連 名 執 筆 者	氏名／(ローマ字)		会員番号		所属施設名 (英訳)／所属施設所在地 (英訳)				
連絡先 〒			Tel		Fax			E-mail	
原稿枚数		表		図		写真		*引用・転載の場合は、承諾を受けたものに限る	
別刷	30部(無料)	有料		部	送付先	1. 所属施設		2. 連絡先	
提出日	初稿	年	月	日	2稿目	年	月	日	3稿目
		年	月	日					

\*編集委員会記入欄

原稿番号				採	用	可	掲	巻
						否	載	号
原稿受付日				採用通知			生涯教	

		日		育 一 般
受領通知日		掲載通知		教育課程
		日		カリキ
				ュラムコ
				ード番号

令和 年 月 日

## 《他誌への重複投稿はないことの誓約書》

論文表題
------

上記投稿原稿を滋賀県臨床検査技師会会誌「滋賀医学検査」に投稿するにあたり原稿の内容が国内外を問わず他誌に未発表のものであることを誓います。

筆頭執筆者： \_\_\_\_\_ ㊟

## 《執筆者ならびに共同執筆者の同意書》

論文表題
------

上記投稿原稿を滋賀県臨床検査技師会会誌「滋賀医学検査」に投稿するにあたりその内容について、筆頭執筆者、連名執筆者（7名まで）の同意が得られていることを証明するために、執筆者全員の自筆署名を提出します。

筆頭執筆者： \_\_\_\_\_

連名執筆者	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

編集委員会記入欄

会誌 \_\_\_\_\_ : 原稿番号 \_\_\_\_\_

## 「滋賀医学検査」利益相反申告書

筆頭執筆者： \_\_\_\_\_

論文表題： \_\_\_\_\_

投稿論文に関連して、筆頭執筆者が開示すべき COI 関係にある企業・営利目的とした団体を項目ごとに記載する。

投稿から過去 1 年間以内の COI 状態を申告する。

項目	該当の状況	有の場合、企業・団体名の記載
① 報酬額（企業の役員、顧問報酬等） 1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載	有 ・ 無	
② 株の保有と株式の利益 1つの企業の1年間の利益が100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載	有 ・ 無	
③ 特許使用料として支払われた報酬 1つにつき年間100万円以上のものを記載	有 ・ 無	
④ 日当、講演料 1つの企業・団体からの年間合計100万円以上のものを記載	有 ・ 無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有 ・ 無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載	有 ・ 無	
⑦ 奨学・奨励寄付金などの総額 1つの企業・団体から支払われた総額が200万円以上のものを記載	有 ・ 無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 寄付講座に所属している場合に記載	有 ・ 無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載	有 ・ 無	

(本利益相反申告書は投稿採用後2年間保管されます)

(申告日) 年 月 日  
(筆頭著者 自署) \_\_\_\_\_ 印



## 「滋賀医学検査」投稿チェック表

貴稿が滋賀県臨床検査技師会会誌「滋賀医学検査」の投稿規定に沿ったものであるか、本チェック表にて確認し原稿に添付して下さい。 (YESで□にチェックしてください)

1. 投稿資格、執筆者数、論文内容
  - 1) あなたは本会の会員であり、連名執筆者は7名以内ですか？
  - 2) 論文は医学検査に関する内容で、他誌には未発表ですか？
  
2. 論文の作成、原稿枚数
  - 1) 研究、技術論文では抄録、図、表、文献を含み10頁(10,000字)以内ですか？   
症例報告では抄録、図、表、文献を含み8頁(8,000字)以内ですか？   
資料、その他では抄録、図、表、文献を含み6頁(6,000字)以内ですか？   
(1頁は35文字×28行、図表は原則3点で原稿1枚とみなす)
  - 2) 研究、技術論文、症例報告の場合には400字以内の和文要約を付けていますか？
  - 3) 論文執筆に際しては、『「医学検査」論文の書き方』医学検査 (Vol. 54 No. 2 2004) を熟読し理解の上で、「医学検査」論文作成投稿要領の(執筆要領)を参照 ([https://www.jamt.or.jp/books/medical\\_test/](https://www.jamt.or.jp/books/medical_test/)) して作成しましたか？   
単位および参考文献の記載法は「医学検査」論文の書き方に沿って作成しましたか？
  - 4) 論文執筆に際して、個人情報の保護に関する十分な配慮がなされていますか？
  - 5) 研究内容は、人を対象とする医学研究の倫理的原則の文書であるヘルシンキ宣言 (<http://www.med.or.jp/doctor/international/wma/helsinki.html>) やこれに準拠した倫理規定を遵守していますか？
  - 6) 特に遺伝子解析などに関しては倫理指針に沿って実行されていますか？
  - 7) 論文執筆に際して他誌から引用、転載する場合は、著作権保護のため原著者および出版社の許諾を受け、原稿に出典を明示していますか？
  
3. 論文送付方法
  - 1) 投稿論文には投稿表紙をつけ、コピー2部を添付していますか？
  - 2) 誓約書および同意書(別紙)は添付されていますか？
  - 3) 利益相反申告書(別紙)は添付されていますか？

著者名 \_\_\_\_\_